

みんなの活動紹介します

『ケーブルタワーシニアサロン』



2016
Vol.

34

マンション内で友達をつくりたい

芝浦アイランドの一角にあるケーブルタワー。戸建て住宅に比べて出会う機会が少なく、住民同士の交流がしづらという、タワーマンション特有の問題や、住民から「マンション内に友達がいない」という相談が管理会社に入ったことがきっかけとなり、管理会社の協力のもと、サロン活動を始めました。

マンション内の会議室で、月に1回サロン活動を行っています。最初は1部屋からスタートしましたが、徐々に人数も増え、今では2部屋を貸し切って活動をしています。



自己紹介をして、つながりを増やしています

世代を越えたつながりを目指して

「サロンの日を心待ちにしてくれている人がいること、外で会った時も、声をかけあう仲になったという声を聞くようになったことが、一番の喜びです」と代表の平田さん。また現在サロン名は『ケーブルタワーシニアサロン』ですが、若い世代が入りづらいということから、マンション内のポスターでは、『ケーブルサロン』としており、今後多世代交流も積極的に進めていきたいとのこと。また、災害時にも連携をとれるように、理事会とも協力体制をとりながら、マンション内のつながりづくりをすすめる活動をしていくようです。

交流しづらいと言われているタワーマンションですが、これからもつながりを大切にしていきたいです。

活動地区：芝浦



男性の参加も増えてきました

隣の人とおしゃべりを乐しみます！

ホッとできるところ

サロン活動では、理事会で出た話の共有や、防災のことについて話し合ったり、マンション内の情報交換を行っています。参加者や管理会社の人々が講師となり、自身の得意なこと(折り紙やスカーフの巻き方など)を教え合うなど、自分たちでサロン活動の内容を考えています。

一人暮らしの人や、毎日介護で忙しい人も、サロンに来て、みんなと話をすることで、ホッと安心することができるようです。サロンの雰囲気も穏やかで、あっという間に2時間が過ぎてしまいます。



サロン参加者のみなさん(^^)とてもいい笑顔です♪